

転勤等により新勤務先で特別徴収を継続する場合

記載例

給与支払報告書 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

*市処理欄	／ 入力済	年度				
	／ 入力済	年度				
普徴	転勤	一括	1 現年度	2 新年度	3 両年度	

(1) 異動があった場合は、すみやかに提出してください。

令和〇年11月20日 西海市長宛	給与特別徴収義務者 氏名 西海花子 (旧姓 大島)	所在地 〒857-〇〇〇〇 西海市〇〇町〇-〇-〇	特別徴収義務者指定番号 8XXXXXX
	フリガナ サイカイ ハナコ	フリガナ カブ サイカイショウカイ	受給者番号(整理番号) 5
	代表者の職氏名 代表取締役 西海 太郎	連絡者の係及び氏名 係 經理 氏名 西海 一郎	電話 0959-XX-XXXX
給与所得者 氏名 西海 花子 (旧姓 大島)	特別徴収税額 (年税額) 48,000	(ア) 徴収済月 6月分 24,000	(イ) 徴収済額 24,000
個人番号		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 24,000	異動年月日 29-11-15
1月1日現在の住所 西海市△△町△-△-△			異動事由 ①退職 ②転勤 ③休職 ④長欠 ⑤死亡 ⑥会社解散 ⑦住所誤報 ⑧死亡に○をした場合下記も記入してください。
給与の支払を受けなくなった後の住所 西海市□□町□-□-□			備考 ①特別徴収継続(新勤務先で特別徴収を継続する) ②一括徴収(残額を異動者から全額徴収して納入する) ③普通徴収(残額を異動者本人が納付する)

異動した納税義務者の氏名を記入してください。

異動届出書提出時の住所が、特別徴収税額通知書の住所と異なる場合、記入してください。
(特に会社の寮を出られた場合は確認をお願いします。)

該当する1に○を付けてください。
異動後も転勤先で特別徴収を継続することになります。

1月1日から退職時までの給与(賞与)等支払額合計と、控除した社会保険料の額を記入してください。

退職手当等の支払がある場合は、退職手当等の源泉徴収票を必ず送付してください。その金額を記入してください。

(2) 給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合等は、次の欄に記載してください。

一括徴収の理由 1. 異動が令和〇年12月31日までで、申出があったため(月日申出) 2. 異動が令和〇年1月1日以後で特別徴収の継続の希望がないため	異動者印	給与又は退職手当等の支払予定日 〇〇/〇〇/〇〇	一括徴収予定額 合計 〇〇,〇〇〇	1月1日から4月30日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています(法321-5)。	相続人代表(死亡退職の場合のみ記入) 住所 氏名(続柄)	1月1日以降の退職時までの給与支払金額 1,897,000 控除社会保険料額 148,000	退職手当等の支払金額 4,000,000 勤続年数 5年
一括徴収できない理由 (○印を付けてください) 1. 5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当等がないため 2. その他理由							

(3) 転勤等による特別徴収届出書 (左欄外の注意書きを参照してください。)

月割額 4,000円	給与特別徴収義務者 氏名 大島 太郎	所在地 〒857-0000 西海市XX町X-X-〇-X	特別徴収義務者指定番号 新規
12月分から徴収し納入する。	フリガナ オオシマショウカイ	フリガナ カブ オオシマショウカイ	連絡者の係及び氏名 係 經理 氏名 西海 三郎
	代表者の職氏名印 代表取締役 大島 太郎	代表者の職氏名 代表取締役 大島 太郎	電話 0959-XX-XXXX
	法人番号又は個人番号		特別徴収に係る納入書の送付 必要・不要
給与の支払方法及びその期日 毎月25日		*市処理欄 変更 新規 月分 月分	入力済 審査 円 円

新勤務先が記入してください。

月割額・徴収開始月を必ず記入してください。

特別徴収税額通知書に記入された年税額を記入してください。

異動までの徴収済月分および徴収済額を記入してください。

異動のため、徴収できない税額を記入してください。

該当する事由に、○をつけてください。